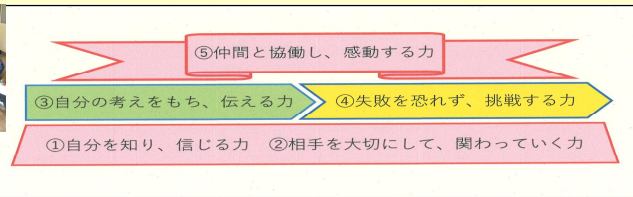




笑顔！松本だより

自ら、そして仲間と、
未来をたくましく生きる力を身につける子



令和7年度1月学校評価について、お知らせします。

福井市松本小学校 学校だより
令和8年1月19日 第12号
TEL 22-8813 FAX 22-8892
Mail matsu-e@fukui-city.ed.jp

令和7年度 福井市松本小学校 学校評価2回目(12月)										→福井市共通評価項目(B) ※数値はAとBの合計	
重点目標	スクールプラン数値目標		12月	7月	児童	12月	7月	保護者	12月	7月	教職員
松本っ子みんなで作る市	11	自他を大切にして、ともに取り組んでいる(児童90%)	99	96	みんなで何かをするのは楽しい。	92 93	92 93	・学校は、子どもたち一人一人を大切にし温かく指導している。市・我が子は、自他を大切にして、関わっていこうとする心が育ってきていると感じる。	100	100	自分は、児童が自分や友達のことを大切にし、つながり合って共に取り組んでいけるような環境づくり、人間関係づくりに努めている。
	12	特活・総合的な学習・行事などで場を保證した(教師100%)			21対応			11対応	100	100	本校は、特別活動・総合的な学習(生活科)・行事などで、子どもが主体的に活動できるような場を保證した。
	市		95	89	道徳の時間には考えを深めることができている。			11対応	95	100	本校は道徳の授業時間を確保し、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めている。
自分たちの考えを自分たちで発信・実行する児童と教職員	21	自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている(児童90%)	98 99	93 97	・学校生活での自分たちの課題に気づいたり、話したり、決まったことを取り組んだりしている。 ・自分たちのことを自分たちで考えて決め、実行しようとすることは、大切だと思う。	96	96	児童が自分たちの課題を「自分事」としてとらえ、よりよい方向に進むよう考え、決めたことを実行しようとすることは、子どもの成長にとってよいと感じる。	95	89	自分は、それぞれの発達段階に応じて、児童が自分たちの課題に気づき、自分たちで考えて決め、実行していくような支援をしている。
	22	・将来の夢や目標をもっている(児童90%) ・本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)	90	89	将来の夢やめざす目標をもっている。	60	62	我が子は、将来の夢やめざす目標をもっていると感じる。	100	95	本校は、児童が夢や目標をもち実現に向け努力するよう、全教育活動とつながるキャリア教育に力を入れている(教師100%)
	23	・郷土福井(松本)を大切にしたい(児童95%) ・本校は、児童がふるさと松本とつながりを持ち、関心を高めたり大切に感じたりする活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)	97	94	ふるさと福井である松本を大切にしたいという気持ちをもっている。	68	66	我が子は、ふるさと福井や松本を大切にしたいという気持ちをもっていると感じる。	95	95	本校は、児童がふるさと松本とつながりを持ち、関心を高めたり大切に感じたりできる活動に、意欲的に取り組んでいる(教師100%)
	24	自分にはよいところがある(児童90%)	88	84	自分にはよいところがある。	94	96	学校だより・授業参観・懇談会等を通して伝えられた学校教育目標や「つきたい5つの力」は適切だと感じている。 ①自分を知り、信じる力 ②相手を大切に、関わっていく力 ③自分の考えをもち、伝える力 ④失敗を恐れず、挑戦する力 ⑤仲間と協働し、感動する力	100	100	・自分は、児童一人一人に応じ、自己肯定感を伸ばす土台としての「分かった！楽しい！」授業作りに、意欲的に取り組んでいる。(教師100%)
	25	児童につきたい力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した(教師100%)	90 94 99	88 89 98	・授業に自分から進んで(主体的に)取り組んでいる。 ・授業がよく分かる。 ・先生は授業内容を一生懸命教えてくれる。				100	100	・自分は、教育目標やつきたい力について理解し、5つの力をつけることを意識して教育活動に取り組んでいる。
	市C	ア41(37) イ30(37) ウ10(8) エ18(1) オ1(17) ※()は7月結果			授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使っている。 アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満			ア55(53) イ30(37) ウ5(5) エ5(0) オ5(5) ※()は7月結果			自分は、子どもたちの効果的な学びのために、PC、タブレットなどのICT機器を使用している。 アほぼ毎日 イ週3回以上 ウ週1回以上 エ月1回以上 オ月1回未満
丁寧な支援と丁寧な説明で	31	学校が楽しい(児童93%)	96	96	学校が楽しい。	86	94	我が子は、学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である。	100	100	自分は、児童の様子を日頃からよく見たり、継続的な言葉かけなどの関わりをもったりして、児童が楽しいと思える学校(学級)づくりに努めている。
	32	学校の考えが適切に伝えられている(保護者90%)			25対応	93 93	94 93	・学校は、学校だより・授業参観・懇談会等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。 ・教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。	100	100	本校は、スクールプランに基づき、目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる。
	33	学校全体で児童理解・支援につなげた(教師100%)	86	86	いじめを見たら、大人に知らせたり、止めたりすることができる。	84	87	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	100	100	本校は、関係機関と連絡を取ったり、校内で情報を共有したりして、気になる児童に十分な支援を行っている。
	市		97	98	交通安全や生活面の安全に気をつけて生活している。	95	93	学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通安全、熱中症予防など、安全面について適切に指導している。	100	100	本校は、登下校時の安全や災害時・不審者の対応、熱中症の予防等、適切に指導を行っている。

A：よくあてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：まったくあてはまらない E：わからない(Eは保護者のみ)

(3)「教職員」評価について・その他 「本校は、スクールプランに基づき目指す子どもの姿の実現に向けて協働して取り組んでいる」が100%です。令和6年度当初に全職員で語り合い作り上げ、7年度に錬磨したスクールプランも、今年度末で2年が経過します。今、職員室では、今年度の振り返りを行っている真っ最中ですが。学校教育目標・つきたい5つの力・重点目標と、それを果たす4部会(授業づくり部・児童支援部・特別活動部・生活総合部)の取組について振り返り、その上で令和8年度の取組について考えていきます。不易と流行。教育活動において、変えてはいけな本質的な価値とは何か、そして時代の変化とともに新しく取り入れることは何か。両方あるからこそどちらもより豊かになると、松本っ子の姿から学びました。その姿を大事にし、次年度へとつなげていきたいです。

松本音頭を習う3年生



「12月」と書いてある欄の数字が今回の結果(%)。小数点以下四捨五入)です。今年度7月の数値も載せ、比較できるようにしました。「児童」「保護者」「教職員」について、ご覧ください。

(1)「児童」評価について

「学校が楽しい」96%、「みんなで何かをするのは楽しい」99%、「学校生活で自分たちの課題に気づいたり、話したり、決まったことを取り組んだりしている」98%、また「自分にはよいところがある」も88%と、7月から伸びました。日々の授業、縦割り活動や行事などの特別活動など、教育活動全般が相互につながり、松本っ子一人一人に様々な影響を及ぼし、自己肯定感や自己有用感につながっているものと考えます。

「将来の夢や目標をもっている」90%、「ふるさと松本を大切にしたい」97%と伸びました。今年度、全ての学年が地域とつながった学びを総合的な学習の時間を中心に展開し、ふるさと松本に対する松本っ子の思いや考えは高まっていると考えます。(その内容は松フェスでも発信させていただきました。)今後も児童の発意を大事にして、地域と関わる活動を展開していきたいです。

(2)「保護者」評価について

7月と変わらず評価をいただけていること、深く感謝申し上げます。「学校は、災害対応訓練や不審者への対応、交通安全、熱中症対応など、安全面について適切に指導している」95%とご理解をいただきました。児童引き渡し訓練、保護者参観型避難訓練等、今後もお子様の安心安全な学校生活のため、保護者の皆様とつながって参ります。

「我が子は学校生活を楽しくしており、友人関係も良好である」が86%です。引き続きお子様の生活に気を配り、一人一人に寄り添った支援を心がけます。また気がかりにはチームで対応を図り、保護者の皆様との連絡を密にとっていきます。どうぞよろしくお願いいたします。